

2 社会科における環境教育の学習指導事例（第5学年）

環境教育の視点とのかかわり

本事例は、地域や市（町、村）や県にある素材や施設、人材などを活用し、見学、調査したり、体験したりすることにより、児童が興味・関心をもって主体的に学び、森林の育成や保護に従事している人々の努力について観察や体験を基にして具体的・実感的に学習活動を展開できるようにしたものである。
特に、森林資源を中心とした環境問題について取り上げ、自分たちが調べてきたことを基に、森林とのかかわり方や、環境を守るために自分ができることについて、児童が主体的に考えられるよう配慮している。

- 1 単元名 わたしたちの国土と環境
小単元名 わたしたちの生活と森林

2 単元について

本単元は、目標(3)内容(4)をねらいとして設定したものである。
これからの環境教育は、環境の健全な生態系の維持、回復、自然と人間との共生、環境への負担の少ない循環型の社会を目指し、自分自身の生活を見直し持続可能な社会を実現していくことにある。
本小単元は、我が国の国土の自然などの様子について学習する際に、国土の環境が人々の生活や産業と密接な関連をもっていることを考える手掛かりとして、「国土の保全や水資源の涵養のための森林資源の働き」を調べる対象としている。ここでは、国土に広がる森林が、木材を生産するだけでなく、国土の保全や森林資源の涵養のために大切な働きをしており、我が国の環境保全に欠かすことのできない資源として重要な役割を果たしていることを具体的に調べる。また、森林は、大気浄化や騒音防止など、生活環境を保全する働きを果たす大切な資源であることについても触れるようにする。
児童に森林の働きを尋ねると、「空気をきれいにする」「酸素を作る」「土砂崩れを防ぐ」など、今までの学習から得た知識を基に答えが返ってくるが、そのことを実感している児童は少ない。
そこで、森林の働きや人々の働きを調べる活動では、具体的な学習材を児童自身に取り上げることができるように配慮し、児童にとってより身近な学習材となるようにする。また、学習材の開発に加えて、選択学習を設定するようにする。
さらに、森林資源を中心とした環境問題について取り上げ、自分たちが調べてきたことを基に、森林とのかかわり方や、環境を守るために自分ができることについて考えられるようにする。

3 単元の目標

身近な自然や国土の森林資源に関心をもち、地図その他の資料を収集して活用したり、資料を読み取ったり表現したりして、森林の働きや森林資源の育成、保護に携わっている人々の働きについて意欲的に調べ、森林は木材生産や災害の防止、生活環境の保全などの働きをしていることに気付き、森林の育成や保護の重要性について考えることができる。

4 単元の指導計画・評価計画

(1) 単元の評価規準

社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断	観察・資料活用の技能・表現	社会的事象についての知識・理解
身近な自然や国土の森林資源に関心をもち、森林の働きについて意欲的に調べようとするとともに、環境保全のために自分ができることを考え、行おうとする。	国土の保全や水資源の涵養などのために、森林資源の育成や保護をしていくことが大切であることを考え、さらに環境問題について考えることができる。	森林の働きやそれを保全する人の働きを調べるために、身近な自然を観察したり、資料を収集、活用したりするとともに、調べたことを目的に応じて表現することができる。	森林を育成・保護している人々の工夫や努力について理解し、森林は、木材生産や災害防止、生活環境の保全などの働きをしていることに気付くことができる。

(2) 指導計画・評価計画の概要（7時間扱い）

○内の数字は、時間を表す。 関：関心・意欲・態度 思：思考・判断
< >内は、評価の方法を表す。 資：観察・資料活用・表現 知：知識・理解

	学習活動・学習内容	評価の観点・内容・方法	支援の工夫
問題をつかむ	<p>① 国土の森林の分布を調べ、近くの公園の樹木やその途中の街路樹の「ウォッチング」をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 国土の2/3を占める森林 樹木ウォッチング（場所、木の種類・本数、様子） 公園利用者への聞き取り 	<p>関 身近な自然に関心をもち、意欲的に樹木ウォッチングを行っている。</p> <p>資 樹木に触れ、体全体を通して樹木の働きを調べている。</p> <p><行動観察></p>	<p>○児童にかかわりが深い学校の近くの公園を取り上げ、意欲的になるようにする。</p> <p>○観察する、見る、匂いをかぐ、音を聞く、聞き取る、触れるなど、体験的に調べられるようにする。</p>
	<p>② 前時の学習を発表し、学習問題を設定し、学習計画を立てる。</p>	<p>関、思 国土の森林資源に関心をもち、森林の働き</p>	<p>○前時の活動を基に、樹木が人々の生活を潤いのあるものになっている</p>



<p>問題をつかむ</p>	<p>・樹木の働き、森林の働き</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>学習問題 森林は、どんなはたらきをしているのだろう。</p> </div> <p>・学習計画（調べること、資料収集方法、表現方法）</p>	<p>やそこで活動する人々の働きなどを調べるために、自分の学習の計画を立てている。</p> <p><学習カード></p>	<p>ことに気付くようにし、問題意識を高める。</p> <p>○森林の働きだけでなく、森林資源にかかわって活動している人々も取り上げ、問題意識として持続できるようにする。</p>
<p>問題について</p>	<p>③④ 各自の選択した課題について調べ、作品に表現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取り上げた課題（森林） <ul style="list-style-type: none"> ・森林の働き ・森林で活動する人の働き ・手紙や電話で資料収集 ・図書館等で資料収集 ・地域の林や自然の観察 ・自分の考えた方法での表現 <p style="text-align: center;">【課題ごとの配慮事項】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>〔白神山地など〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな方法で児童が資料収集し、表現できるようにする。 ・関係の市町村や人々に連絡を取れるようにする。 ・その他の児童がとらえた地域を取り上げられるようにする。 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>〔さいたま緑のトラスト運動など〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な事例の中から取り上げ、関心をもって調べられるようにする。 ・他の身近な事例として、トトロのふるさと基金、グリーンセンター、遠足や海浜学園で行ったところ等がある。 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>〔その他の森林等〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直接的な資料収集ができないときは、図書館やインターネットの資料等の活用を図る。 ・教師側で収集した図書資料やパンフレット、ビデオ等の活用を図る。 </div> </div>	<p>関、資 自分の課題について、学習計画にそって意欲的に調べ、自分の方法で表現している。</p> <p><作品・行動観察></p> <p>知 森林の働き、努力する人々の働きについて気付いている。</p> <p><作品></p>	<p>○森林の働きを一般論として調べるのではなく、具体的な事例や人物を通して調べ、具体的に理解できるようにする。</p> <p>○資料収集期間を取り、前時から本時の間は時間を多くし、児童にとって身近な学習材を取り上げられるようにする。</p> <p>○森林にとどまらず、人々の働きにも目を向け、調べられるようにする。</p> <p>○資料は、児童の収集したものに加え、映像、図書、インターネット等、多様にするが、活用する児童の必要感を大切にす。</p> 
<p>調べ</p>	<p>⑤ 調べてきたことのまとめを行い、友達と見合い、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林の働き 分かったこと 考えたこと ・森林を保護、育成する人の働き、考えたこと ・友達から学んだこと 	<p>知、思 森林資源の働きについて理解し、森林の働きや育成する人の働きについて考えている。</p> <p><発表・シート></p>	<p>○まず、これまで調べてきた事をもとに、森林や人々の働きについて自分でまとめを行い、その後、友達と作品を見合い、発表し合い、友達からも内容や調べ方、表現方法を学べるようにする。</p>
<p>る</p>	<p>⑥ 調べて分かったことを基に話し合い、環境保全に努力している人の話を聞いて考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合いのテーマ <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>私たちは、森林とどのようにかかわっていったらよいのだろうか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・問題点 ・問題解決に向けて ・私たちのかかわり方 	<p>思、関 国土の保全や資源の涵養などのために、森林を育成、保護することや、私たちのかかわり方について主体的に考え、話し合いに意欲的に参加している。</p> <p><発表・シート></p>	<p>○これまで調べてきた事を基に、私たちが森林とどのようにかかわっていったらよいか考える場を設定する。</p> <p>○身近な「さいたま緑のトラスト運動」を進めている人を招き、その人たちの活動や願いを基に、環境保全の大切さや自分たちのかかわり方について考えられるようにする。</p>
<p>まとめる</p>	<p>⑦ 森林と国民生活とのかかわりについて話し合い、まとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国民生活や産業にとって大切な森林の働き ・森林保護、育成の重要性 ・環境を守るために自分ができること 	<p>思、関 森林と国民生活とのかかわり方について主体的に考え、国土の環境を守るために自分ができることについて、自分の考えをまとめている。</p> <p><発表・シート></p>	<p>○これまでの学習を生かして、森林などの国土の環境について考え、自分の生活の中で、何らかの行動に移せるように、考える場を設定する。さらに、今後も問題意識をもち続けられるようにしていく。</p>

5 学習指導の実際（本時：第6/7時）

(1) 目標

- 森林の働きやそこで活動する人々の働きについて調べてきたことを基に、テーマについての話し合いに意欲的に参加し、国土の保全や森林資源の涵養について自分の考えを主体的にまとめようとする。
(社会的事象への関心・意欲・態度)
- 国土の保全のために、森林を育成、保護することや、私たちの森林へのかかわり方について、自分が調べたことや友達調べたこと、話し合い、緑の環境保全に努力する人の話などを基にして、考えることができる。
(社会的な思考・判断)

(2) 展開（「評価と支援の工夫」の^評、→は、目標にかかわった評価と支援を表す。）

学習活動	学習内容	支援と評価の工夫	資料・準備
<p>— 学習問題 — 森林は、どんなはたらきをしているのだろう。</p> <p>1 「学習計画・学習評価カード」に記入し今日の学習予定を立てる。 ・「わたしは、今日の学習で～」</p> <p>話し合いのテーマ 私たちは、森林とどのようにかかわっていったらよいのだろうか。</p> <p>2 本時の話し合いのテーマについて話し合う。</p>	<p>○本時の学習計画を考慮すること ○今日の話し合いの活動への参加の意欲を高めること</p> <p>○テーマについての話し合いに意欲的に参加すること ○調べて分かった事実を基に考えると、論理的な思考をすること</p>	<p>○学習問題は、単元を通したものであるため、前時までと同様にカードを貼り、共通の問題意識化を図る。 ○前時終了時に学習カードを集め、読んだり必要な支援を記入したりし、一人一人の学習の進捗や内面の状況等をつかみ、本時や以後の指導に生かせるようにする。 ○本時の話し合いのテーマを前時に投げ掛け、見通しをもち、意欲的に話し合いに参加できるようにする。 ○本時の場合、導入時の学習カードへの記入は、 ・話し合いへの参加の意欲 ・話し合いのめあて（明らかにしたいこと・考えたいこと） を中心に行うように促す。</p> <p>^評 テーマについての話し合いに、意欲的に参加する。 ＜発表・行動観察等＞ →前時終了後、学習カードや作品から評価し個を生かせるようにする。 →児童によっては、話し合いへの参加についてメモを基に確認（自己評価）し、改めて話し合いに参加できるようにする。 →森林資源の活用の視点の意見があれば、大切に引き上げる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習問題のカード ・各自が調べ表現した作品（配布しておく） ・「学習計画・学習評価カード」 ・話し合いのテーマカード ・テーマについての自分の考えのメモ ・各自の表現した作品 ・各種の掲示資料、これまでの収集 ・活用した資料 ・樹木の年輪
<p>【児童の発表例】</p>  <p>3 私たちの埼玉県内で、環境保全のために努力している人の話を聞いたり、意見交換をしたりする。その後、自分の考えをシートにまとめる。</p> <p>【話していただく内容】</p>	<p>○国土の保全について森林とのかかわり方について主体的に考えること ○調べたことや友達から学んだこと、環境保全の努力をする人から聞き取ったことを基に環境保全の在り方に</p>	<p>森林は多様な働きをしているので、大切にすることは今に生きる者の義務だ。一方、木を切らなければ紙はできない。森林資源を活用することも必要だ。</p> <p>私が調べた～から、森林は一度こわすと元に戻るのに何十年もかかる。いろいろな生き物のすみかで、人間だけのものではない。だから、保護すべきだ。</p> <p>○3の活動で話をしてくださる人にも、必要に応じて話し合いに参加していただき、活動意欲が高まるようにする。 ○環境保全に努力する人の話は、児童の話し合いに対して、事実を基にした発表には称賛していただく。専門的な立場から、取り組んでいることを実感をもって話していただき人々願いを感じ取れるようにする。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめ用のシート

<p>○児童の話し合いについての感想など</p> <p>○県や協会で行っている緑を守る運動の意味や主張</p> <p>・「話し合ったことや、協会の人話から、～と考えました。」</p>	<p>について考えをもつこと</p>	<p>評 話し合いや環境保全に努力する人の話を基に、森林とのかかわり方を主体的に考える。</p> <p>＜行動観察・シート＞</p> <p>→学習したこと（事実）を基にして考えるよう助言する。</p> <p>→主体的に考え、シートにまとめている児童には称賛したり、見守ったりする。</p> <p>→考えてはいるが、シートにまとめられない児童には、様子をうかがったり、対話をしたりして、この状況をつかみ、必要な支援を行う。</p>	
<p>4 今日の自分の学習を振り返って、評価カードに記入する。</p> <p>・「今日の学習を振り返ると～。次の学習は～。」</p>	<p>○今日の学習に意欲的に参加したか、話し合いによって自分の考えをもったか振り返ること</p> <p>○次の時間の見通しをもち、意欲を高めること</p>	<p>評 今日の学習に意欲的に参加するとともに、考え方を高めている。</p> <p>＜行動観察・評価カード＞</p> <p>→参加している・いない、高めている・いないの状況を態度やカードから把握し、次からの支援に生かすようにする。生かし方としては、学習カードに称賛の言葉を記入したり、次時の導入で紹介したり、つまづいている児童には支援したりして、さらに意欲化を図る。</p>	<p>・「学習計画・学習評価カード」</p>

6 環境問題に主体的に取り組む活動

＜自然や樹木に対して問題意識を高める活動（樹木ウォッチング）＞

小単元の導入として、身近な地域の樹木をいろいろな感覚を通して体験的に調べることにより、自然や樹木、さらには、森林についての問題意識を高めるようにした。

観察：樹木の種類や数 皮や枝などの様子 公園を利用する人の様子

匂いをかぐ：木の匂い 葉の匂い 空気の匂い

音を聞く：樹木の中の風の音 枝のこすれる音

触れる：木肌の手触り 樹木の大きさ

聞き取る：樹木の種類や数 同じ種類の樹木が多いわけ

＜一人一人の意欲を高める学習の複線化＞

プリント「森林や自然を大切にできる地域や運動」を配布し、教科書やその他の資料で下調べをしながら、学習計画を一人一人が立てた。この地図の中から選択したり、他の資料で下調べをして、自分とのかかわりのあるものを選択したりした。個々の課題を設定することにより、森林の働きや環境保全の大切さについて問題意識をもって、調査活動を進めることができた。

＜地域人材の活用＞

児童は、各自の課題について調べ、さらに友達とも学び合い、森林の働きや森林を育成・保護する人々の働きについても気付き始めている。ここで学習を終わりにしないで、その事実を基に森林などの環境に対する考え方を高めることが重要である。そこで、森林を育成・保護する仕事や運動に携わっている方を招き、環境問題についての考え方やかかわり方を示していただくことで、森林（環境）の見方やかかわり方を深めることができた。

↓プリント「森林や自然を大切にできる地域や運動」



7 使用教材

- 地図：日本地図、日本立体模型
- パンフレット：（全国林業改良普及協会、国土緑化推進機構、林野庁、埼玉県環境部・同農林部、環境庁）
- ビデオ：『白神山地の四季』、NHK 教育放送番組ほか
- 写真：ランドサットの写真、白神山地や屋久島の森林ほか
- CD-ROM：『環境学習—指導者向けプログラム集—』（環境庁）
 - 林野庁「各種統計資料」 <http://www.rinya.maff.go.jp/toukei/toukei.html>
森林・林業に関する各種統計資料が掲載されている。
 - 林野庁「森林・林業白書」 <http://www.rinya.maff.go.jp/new/hakusyo.html>
森林・林業白書、子ども向けの「絵でみる森林・林業白書」が閲覧できる。
 - （財）地球・人間環境フォーラム「森林と環境のページ」 <http://www2.odn.ne.jp/~aab27900/>
世界の森林に関する統計資料、現地の写真、森林の保全とその持続可能な管理の在り方などについて、分かりやすく取りまとめている。
 - 「きこりのホームページ」 <http://webclub.kcom.ne.jp/ma/yamasho/>
世界の森林・林業、森と人とのかかわりなどを情報発信している。
 - 環境省の子どものページ <http://www.env.go.jp/kids/index.html>
環境省の事業や「こどもエコクラブ」「水生生物調査」などの体験活動の例を示している。
- こども環境白書（環境省）
- 環境教育副読本（環境部温暖化対策課）